「誰もが活躍できるやまぐちの企業」取組シート

企業名	ふ	じもと歯科。	クリニック								
法人全体	男	正社員	1人	女	正	社員	10 人	計	正社員	11	人
の従業員	性	正社員以外	0人	性	正	社員以外	12 人		正社員以外	. 2	人
数		計	1 人		計	•	12 人		計	13	人
前年度の有給体		木暇			前年度の月平均		(月平	均)			
の平均取得日数 12.8		12.8	日/	年	所定外労	働時間			27.8	時間	

該当項目数 12項目 (認定基準:10項目以上)

該当する取組内容に☑を記入し、右の「該当」欄に○を記入

	T
評価項目(働きやすい職場環境づくり)	該当
1 年次有給休暇等の取得促進 ※法人全体で301人以上の企業は必須	
□時間単位の有休取得 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
□事業所全体での一斉休暇 □安心して休めるための業務相互支援体制の整備	
□取得計画の作成 ☑その他 (時間有給が取得できるよう準備中)	
2 所定外労働の縮減の取組 ※法人全体で301人以上の企業は必須	
☑ノー残業デー導入 □時間外勤務事前届出の徹底 □仕事の見直しによる業務量の平準化	\circ
□その他(
3 多様な働き方の導入	
□テレワーク(在宅勤務、モバイルワーク等) □フレックスタイム □限定正社員制度	
□短時間正社員制度 □その他()	
4 イクボス宣言、働き方改革宣言等	
□イクボス宣言実施・社内掲示 □働き方改革宣言の実施・社内掲示 □トップの社内	
訓示の表明 □トップの意思の社内報への掲載 □その他()	
5 従業員の意見や要望を汲み取る機会の提供	
□職場環境や社員意識に関する社員アンケートの実施 ☑社長と社員の個人面談	\bigcirc
□業務・勤務地等の希望の聴取の実施 □その他()	
6 ハラスメント防止対策	
□ハラスメント(セクハラ、マタハラ、パワハラ等)相談窓口の設置 □研修の実施	
□ハラスメント防止マニュアルの作成 □その他()	
7 育児・介護休業を利用しやすい職場環境づくり	
□代替要員の確保 □職場復帰時の研修制度 ☑休業者への情報提供 □相談窓口の設置	\bigcirc
□手引書の配布・掲示 □個別面談の実施 □その他()	
8 男性の家事・育児参加のための職場環境づくり	
□各種制度の周知 □子どもが生まれた男性従業員への個別相談 □育児休業取得の奨励	
□職場研修 □上司等とのヒアリング □その他(
9 病気の治療等と仕事の両立に向けた相談支援等	
□就業継続のための相談窓口、相談体制の整備 □職場の意識づくりのための研修	
□両立マニュアルの作成 □その他()	
10 法令違反がないこと ※企業規模にかかわらず全社必須	
過去3年間の労働関係法令その他の法令に関する重大な違反の有無	\circ
□有	

評価項目(出産・育児・介護に関する支援)	
11 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出	
☑策定・届出をしている □策定・届出をしていない	\circ
※企業規模にかかわらず全社必須	
12 法を上回る産前・産後休業、育児休業制度	
□制度有(内容を記入してください) ☑制度無	1
13 育児休業取得実績	
・ 過 去 3 年 間 に 女 性 従 業 員 の 育 児 休 業 取 得 実 績 が あ る	1
(人数、取得率を記入してください)×100	1
H30.1.1~R2.12.31 に育児休業を開始した女性常用労働者数: 人	1
H30. 1. 1~R2. 12. 31 に出産した女性常用労働者数 : 人	1
= % (取得率)	1
□過去3年間の取得率が100%以上である	
□常時雇用者数 300 人以下に該当する(取得率 100%未満の場合は記入不要です)	
・ 過 去 3 年 間 に 男 性 従 業 員 の 育 児 休 業 取 得 実 績 が あ る	1
(人数、取得率を記入してください)	1
H30.1.1~R2.12.31 に育児休業を開始した男性常用労働者数: 人 H30.1.1~R2.12.31 に配偶者が出産した男性常用労働者数 : 人	1
1130.1.1 1 12.31 (こ配阀有が山産した方性布角方側有数 .	1
□過去3年間の取得率が15%以上である	1
□常時雇用者数 300 人以下に該当する(取得率 15%未満の場合は記入不要です)	
14 法を上回る介護休業制度	
□制度有(内容を記入してください)	1
	1
15 介護休業取得実績	
□過去3年間に取得者有(人数を記入してください) ☑ 過去3年間に取得者無	ı
男性: 人、女性: 人	1
16 法を上回るその他の育児、介護に関する制度	
□制度有(内容を記入してください) □制度無	1
「□小学校就学前までの短時間勤務制度□始業・終業時刻の繰下・繰上□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	1
□フレックスタイム制の導入 □配偶者特別休暇制度	1
□その他() 」	ı
(運用で実施している場合も含む)	1
17 法を上回る育児・介護に関する制度の利用実績	
□過去3年間に項目 12,14,16 でチェックした制度の利用者がいる	1
(内容、利用実績を記入してください)	

≪法制度の概要≫

- 12 産前産後休業:産前6週間 (多胎妊娠の場合は14週間)、産後8週間
 - 育児休業:子が1歳に達するまで、特例で1歳2か月、一定の場合は2歳まで
- 14 介護休業:対象家族1人につき3回まで、通算して93日
- 16 看護休暇・介護休暇:年5日(2人以上の場合は10日)、時間単位の取得可(中抜けなし)
 - 3歳未満の子又は介護:短時間勤務等制度、所定外労働の制限
 - 小学校就学前の子又は介護:時間外労働の制限(1か月24時間、1年150時間)、深夜業の制限

評価項目(多様な人材の活用)	該当	
18 山口しごとセンターへの登録 ※法人全体で101人以上の企業は必須	\circ	
☑登録している □登録していない		
19 若者が働きやすい職場環境づくり、就労定着支援		
□フォローアップ研修 □先輩社員との交流会等の実施 □インターンシップの受入れ		
☑その他(歯科衛生士学校からの実習の受け入れ、学校側からの依頼による学生アルバ	0	
イトの採用)		
20 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出		
□策定・届出をしている ☑策定・届出をしていない		
※法人全体で 101 人以上の企業は必須		
21 女性が働きやすい職場環境づくり		
☑積極的な女性の採用 ☑女性のライフステージに応じた就業継続支援	\circ	
☑女性の職域拡大 □その他 ()		
22 女性管理職の登用に向けた取組		
□社外研修への参加支援・奨励 ☑管理職に必要な能力を身につけるための研修の実施		
☑管理職への積極的な登用 □その他 ()	0	
【女性管理職割合】: 100% (記入してください)		
23 高年齢者の雇用継続措置 ※企業規模にかかわらず全社必須		
☑65 歳までの雇用継続制度(定年延長、定年廃止、再雇用)を導入している(いずれ	\circ	
か○で囲んでください)		
□70 歳までの雇用継続制度(定年延長、定年廃止、再雇用)を導入している(いずれ		
か○で囲んでください)		
24 高年齢者が働きやすい職場環境づくり		
□高年齢者の職業能力の開発・向上 □高年齢者の職域拡大 □ワークシェアリング		
□作業施設の改善 □その他()		
25 障害者が働きやすい職場環境づくり		
□シフト等への配慮 □社内ジョブコーチの配置 □本人、上司へのカウンセリングの実施		
□その他(
26 障害者の雇用(法定雇用数の達成) ※法人全体で43.5人以上の企業は必須		
(特例子会社の親会社は、特例子会社を合算して算定)		
□法定雇用数以上雇用している □法定雇用数以上雇用していない		
【雇用障害者数】: 人 (法定雇用数: 人) (記入してください)		
□障害者の実雇用率が4%以上に該当する		
☑正社員への登用制度 ☑昇給・退職金等制度 □その他()	\circ	
28 非正規社員の正社員転換実績		
□過去3年間に正社員に転換した非正規社員が1人以上おり、現に就業を継続している		
図実績無		

≪認定の目安等≫

- 1 常時雇用する労働者数が 300 人以下の中小企業相当は、評価項目数 33 のうち概ね 3 割 (10 項目以上該当)、常時雇用する労働者数が 301 人以上の大企業相当は、全チェック項目数 31 のうち概ね 5 割 (16 項目以上該当)が認定の目安となります。審査会において、審査の上、認定が決定されます。
- 2 従業員数は、原則として、法人全体の常時雇用する従業員数とします。ただし、県外本社で、かつ、 県内に人事・労務管理等を独自に実施する主たる事業所がある法人は、全ての県内事業所の従業員数 とします。

「わが社自慢」(特色ある取組や実績、アピールポイント等について記入)

□受付、歯科衛生士、歯科助手と、各チームの中で就業時間が終わったときに、ノー残業で帰ることができる日を交代で設け、ノー残業デーを実現しています。また、妊娠中のチームメンバーも基本的に定時で帰ることができる協力し合える企業風土を作っています。
□有給休暇は、理由を問わず、日にちを問わず取得できます。ただ、既に同じ日に複数名の有 給取得希望者がいる場合は、他の日に希望日をずらす、または医院を縮小して運営するなど フレキシブルな働き方ができるように協力しています。
□結婚して、遠方に行くなど離職が全くない訳ではありませんが、離職率が低く10年以上勤務しているメンバーが年々増え、メンバーの半数以は5年以上勤務しており、同じメンバーでチームワークをもって仕事ができる環境があります。
□自動精算機、WEB予約、アプリを使用した診察券の導入による、予約日の通知や、予約日の確認、アプリ内での決済を行う、コンピューター制御されたオートクレーブ(滅菌機)の多数導入など、人の手にかわる、コンピューターに任せられる業務はコンピューターに任せるデジタル化をすすめており、労働生産性が上がっております。
□医療の基本は清潔環境なので、人員を多めに確保し、毎朝ドクターも含め、窓拭きなど清掃を行い、手があいた者は、きれいをキープしつづけるクレンリネスを行うことを企業風土としており、ついでのひと拭き、床の汚れの清掃など、いつもきれいをキープすることで、心持ちもいつも清潔に目を向けており、結果的に患者さんの口腔内もきれいに保つことにつながっている。